

中富小だより

所沢市立中富小学校 学校通信第1号
令和3年4月8日発行

学校教育目標
「なかよく かしこく たくましく」

三つの約束
○あいさつ
○整理整頓
○時間を守る

1年生	45名	4年生	52名	
児	2年生	39名	5年生	40名
童	3年生	40名	6年生	57名
数	5組	6名	6組	2名
	全校児童数 281			

特色ある「ふるさと中富小」を目指して 校長 仲田 智宏

学校ボランティアの方々が植えてくださったサクラソウやパンジーが咲き誇り、春爛漫の中、令和3年度の始業式・入学式を迎えました。特別支援学級「6組」の新設、3年生と5年生は1クラスずつの12学級、児童数は281名でのスタートです。

昨年度は分散登校中でしたので、通常に登校しての始業式が行えることをたいへん嬉しく思います。感染防止対策が必要ですので、クラス発表は掲示されている名簿を見て教室に入り、放送で担任の先生の発表を聞きました。新しいクラスの仲間と担任の先生に、胸を躍らせたことでしょう。一クラスになれば、「仲よしのお友達と必ず同じクラスになれる」と喜んでいる子どももいたようです。教室が密になると心配ごとも多いですが、大きめの教室をホームルームにしたり、複数の教室で少人数指導をしたり、ランチルームでの給食など教職員がいろいろとアイディアを出しておりました。3年生と5年生については、昨年度より変化が大きいので、ぜひ子ども達から学校の様子を聞いてください。家庭での話題が増えると嬉しいです。

さて、今年度の教育活動で力を入れることについてお伝えします。学校教育目標「なかよく かしこく たくましく」を達成するために、特に子ども達には、自分と様々な人のよさに気づくということを意識させたいと思います。指導の重点として、自分のよさに気づけるように自己有用感を高められるように努めます。また、人のよさに気づくために、人間関係の調整力を高めることに努めます。教育活動全体を通して、子ども達に多様な経験をさせながら、差別をなくし、人権感覚を向上させ、話し合って問題を解決できる力を育てて参りたいと思います。

まだまだ制限が多い中ですが、中富小の特色「ふるさと学習」も少しずつ再開していきます。行事についても検討しております。令和3年度も、保護者、地域の方々のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。